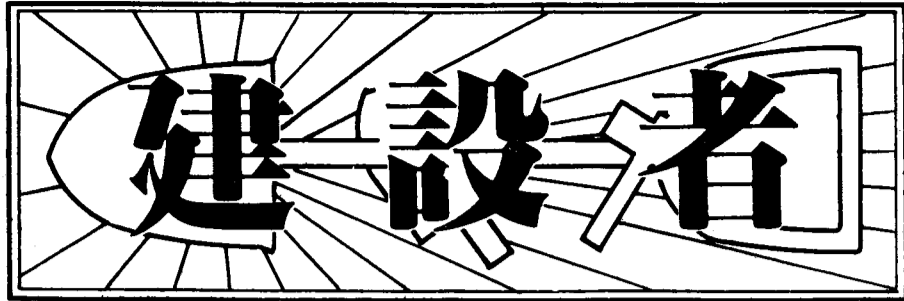


今日の葛飾組織現勢

2009年11月1日現在	6007人
加入	23人
転入	1人
脱退	64人
転出	0人
2009年12月1日現在	5967人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1261
 FAX (5698) 1262
 発行人 細貝文洋



笠西和喜代さん

支部結成60周年記念祝賀会の会場で、永年組合員(50年以上の組合員)として代表で受賞された、東金町分会に所属する笠西和喜代さんにインタビューのご協力いただきました。

葛飾支部 55年在籍

東金町分会の笠西和喜代さん 組合があるのと心強いし、安心だったね

加入し、現在81歳。55年間を葛飾支部とともに歩んできています。インタビューの時も笑顔で話を聞かせていただきました。

「今こそ金町地域は、金町分会と東金町分会2つに別れていますが、その当時は、1つの分会で金町分会でしたので、当時は、自転車に乗って、分会におろされた書類を金町地域に配って歩いていましたね。当時の役員は大変だったんですよ。今みたいに振

り込みもないので、特に会計さんは支部までお金を持っていかねばいけません。私が分会長の時は、支部事務所が青戸でした。そこで、あまりにも大変なので、分会会計さんには、手当として2万円を支給しようと分会に提案しました。当時の会計さんは、磯野さんでした。その後、金町分会は、2つに別れたんです。また、昭和41年に、労災保険の手続きが組合でもできる

日暮里ホテルラングウッドで60周年記念祝賀会を開く

6000人支部の実現を祝う

来賓・永年組合員を含め314人が参加



60周年6000人支部実現!! 奮闘した全分会・青年部・主婦の会・建長会の代表で記念撮影

星谷委員長 6千人支部の報告

秋の拡大月間で、結成60周年を支部結成以来初の6000人で飾った2009年。11月14日(土)、日暮里の

全分会の協力に感謝

来年は、着実な実増をめざす

ホテルラングウッドで、結成60周年の記念祝賀会を開催しました。当日は、本部から巻田委員長をはじめ、東部・江東ブロックの各支部、平沢勝栄衆議院議員をはじめ各政党の議員、地域諸団体の52人の来賓。組合歴50年以上の永年組合員の招待者20人と各分会からの参加で、合計314人で開催しました。

星谷委員長があいさつで、「60周年を6000人で飾ることができた報告と、皆さんの協力に感謝をしつつ、来年からの拡大については、着実な実増をめざしたい」と述べ、福岡組織部長(副執行委員長)もあいさつで「結成60周年を6000人で迎えられたこと、皆さんの協力をなしてはなしえなかった」と各分会の奮闘をたたえました。祝賀会では、参加した永年組合員を壇上で表彰。また、今回の拡大月間で奮闘した全分会への報奨金の授与、青年部の抽選会、姉妹三味線やJAZZ演奏などで、楽しい時間を過ごすことができました。

12月1日付

組織人員表

合	飯	幸	北	東	東	金	新	柴	高	細	亀	西	西	二	堀	お	青	立	本	奥	東	西	新	年	
計	塚	田	水	水	町	町	宿	又	砂	田	有	亀	亀	葉	切	花	戸	石	田	戸	新	小	小	間	
752	35	26	31	33	40	25	23	28	34	34	32	34	14	25	34	41	27	31	23	27	69	50	17	19	目標
																									年間
																									拡大
																									12月1日付
																									人員
																									09年1月比
																									増・減



福岡組織部長

【組織部長・福岡達夫】秋の拡大月間ご苦労様でした。今年は、3カ年計画最後の年の挑戦に、組合員一人丸となってチャレンジし、見事達成しました! 各分会に節目標を設定

素晴らしい仲間に出会った

し、やりきることだけお願いし、各分会がそれに対して、応えてくれました。結果、6006というミラクルを作ってくれた葛飾支部組合員さんと共にたたかった秋の拡大。大成功でした。素晴らしい仲間に出会って、組織部長として御礼を申し上げます。

寅さん

民主党が政権を取って、「一時的人気取りのパフォーマンス」とも言える、「事業仕分け」も11月27日までに9日間の全日程を終えました。3千ある国の事業のうち対象を447に絞りこみでした。

ムダを削るのは当然ですが、大きなムダには手をつけられない。医療や保育、科学技術研究などにかかわる分野もバツサリ切る。鳩山内閣の「事業仕分け」に、「これでいいの」との声があがっています。財務省主計局の担当者が論点を示したあと、民主党などの国会議員と民間人の「仕分け人」が1時間で「廃止」「縮減」「見直し」を多数決で結論付け! 民間人「仕分け人」には、小泉内閣当時、弱肉強食の「構造改革」路線を推進する審議会委員だった人が目立っていました。 「病院の入院時の食費は安価だ。市場価格と違う」と患者負担拡大を求める民主党の財務政務官。結論はその方向で「見直し」でした。米軍への「思いやり予算」の見直しは、海外派兵用のヘリ空母(1181億円)などは対象外。基地で働く日本人労働者の賃金だけが「見直し」になっています。 民主党がマニフェストで掲げた、環境面や政策の優先順位の観点から国民の批判の強い高速道路無料化(6千億円)は仕分けの対象外とされました。

葛飾支部結成60周年

60年をふりかえる

【昭和22年】東京土木労働組合結成に伴い、東支部を結成。(葛飾支部の前身)。

【昭和23年】東京土建一般労働組合に名称を変更。新たに東北支部となる。

【昭和24年】葛飾支部誕生。職安闘争を繰り広げる。

【昭和25年】税金闘争を繰り広げる。

【昭和27年】メーデー事件により、組合員激減。

【昭和28年】日雇健康保険制定運動により、日雇健康法が成立へ。

【昭和29年】じん肺救済運動により、じん肺法が成立へ。

【昭和31年】初の葛飾支部専門事務所を新宿に建設。



最初の新宿組合事務所(昭和31年)

【昭和36年】組合事務所を青戸に建設し、移転。



青戸の組合事務所(昭和36年)

【昭和38年】東京土建初の提灯デモを行う。

【昭和45年】日雇健保の擬制適用の廃止により、東京土建国保組合を設立。

【昭和47年】葛飾支部組織人員1000人へ。

【昭和48年】オイルショックによる木材暴騰で、買占め資材放出闘争を繰り広げる。



葛飾で行われた車パレード(昭和48年)



葛飾での住宅デモ

【昭和55年】組合事務所を白鳥に建設し、移転。



白鳥の組合事務所の落成式

【昭和58年】葛飾支部組織人員2000人へ。



葛飾2000人支部を実現(昭和58年)

【昭和61年】区に住宅修繕の窓口を設置。

【昭和62年】葛飾支部組織人員3000人へ。



葛飾3000人支部を実現(昭和62年)

【平成3年】葛飾支部組織人員4000人へ。

【平成5年】第1回土建まつりを開催。

【平成6年】葛飾区子供まつりに初参加。

【平成6年】葛飾支部人員5000人へ。

【平成7年】現在の組合事務所(立石)を建設。



今の立石組合事務所落成(平成7年)

【平成15年】新小岩地域ふれあいまつりに初参加。

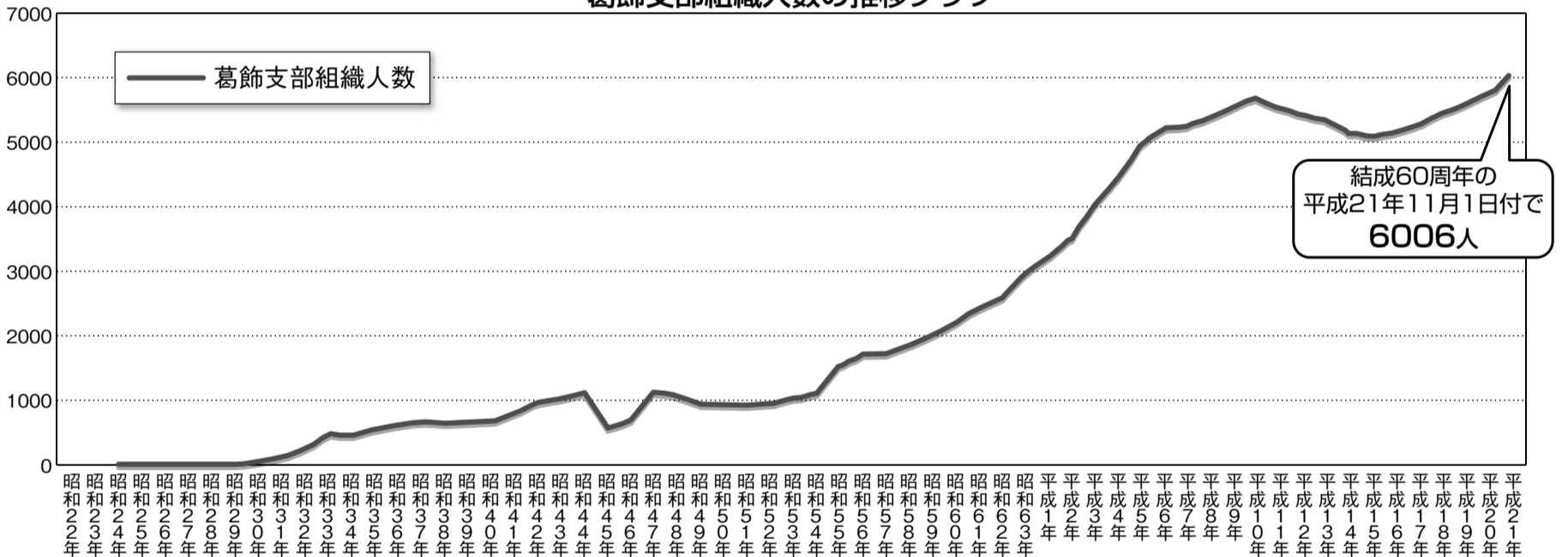
【平成20年】アスベスト訴訟原告団結成。

【平成21年】秋の拡大で、葛飾支部組織人員6000人へ。

【歴代支部長(支部執行委員長)】

- List of past branch presidents and their terms: 石井政吉(昭和24年), 浦川鹿雄(昭和25年), 渡辺政憲(昭和32年), 草野善一(昭和37年), 堀川真(昭和45年), 梅田吉三郎(昭和50年), 篠田立陽(昭和55年), 嶋根康一(昭和62年), 柴田良憲(平成7年), 星谷聰(平成19年).

葛飾支部組織人数の推移グラフ



11月8日・19日と集会を開催 不況打開を雇用確保を デモ行進で切実な問題を訴える



雨の中、東京駅までデモ行進

雨にもかかわらず

6千人が参加

建設不況打開・生活危機突破・予算要求を求めた中央総決起大会が、11月19日(木)雨の中、日比谷野外音楽堂で開催されました。当日は雨にもかかわらず、参加者6000人、東京土建では2524人。葛飾支部の仲間も、112人が参加しました。

1997年には、685万人いた建設業就業者は、今では500万人を割るところまできており、建設業を取り囲む不況の嵐は、ますます深刻化している。この不況を打開、そして、建設国保は育成・強化を。と、決議文を代表の参加者全員で採択しました。集会後、銀座を通り、東京駅までデモ行進をしました。



力強くガンバrou三唱しました

11・8国民大集会 全国から3万5千人

11月8日(日)代々木公園で、『新しい未来(あす)へ』と題し、『不況打開・なくせ貧困・雇用確保・守ろう!いのちと暮らし』をメインスローガンに、11・8国民大集会を開催しました。

当日は、全国から3万5千人が参加し、東京土建全体では2479人、葛飾支部からは、全分会の代表者126人が参加しました。集会では、沖縄基地問題の訴えや、核兵器廃絶・憲法9条を守る訴え、雇用破壊・日本経済が深刻な事態になっていることなど、様々な訴えや報告がありました。



インフルエンザ補助申請しましたか?

○今年度のみ1年2回申請できます。(合計4千円補助)

財務省宛のハガキもう書きましたか? ご協力ください。

○12月までの取り組みです。

インフルエンザ・ハガキ

第7回 首都圏建設アスベスト訴訟 アスベスト被害の責任と救済と根絶を 国とアスベスト建材製造企業を相手に訴訟



第7回の東京地裁の報告集會に多くの仲間がかけつける

11月6日で第7回を数えた首都圏建設アスベスト訴訟。相手は、国とアスベスト建材製造企業46社。アスベスト被害の責任の追及と被害者への救済、アスベスト被害の根絶のために08年5月16日に東京地裁・6月30日横浜地裁に訴訟を起こし、現在法廷で建設業の仲間がたたかっています。

日本では60年から90年代にかけて、1000万トンを超えるアスベストが輸入され、その約9割が建材に使用されてきました。72年にはWHOが職業がん発生を指摘し、90年にはヨーロッパの各国が原則禁止にしました。

しかし、日本は06年9月1日の基本的全面使用禁止まで製造・使用を認めてきました。その間、危険性を知っていたながら放置してきた国の責任は大きく、同様にアスベスト製造企業にも大きな責任があるということが言えます。



北水元分会の清水邦彦さん

この時、証人尋問に立った東京土建原告団の事務局長を務める北水元分会の清水邦彦さん(大工)にお話を伺いました。原告団で、証人尋問を受けるのは、清水さんが初めてとなります。

北水元 アスベスト訴訟 証人尋問に立つ 清水さん 被害者への救済の道を作りたい

注目される 運動を

清水さんは「私は、07年にアスベストによる労災認定を受けました。今後、被害者は、今以上にでてくるのが、予想されます。

この第1次訴訟で、結果を出さなければ、今後の被害者に対する救済の道が閉ざされてしまいます。06年に成立した「石綿の健康被害の救済に関する法律」を、すべてのア

スベスト被害者を対象とし、十分な救済を受けられるよう抜本改正すること、アスベスト被害者救済基金の設立すること、を今後の被害者のために、成し遂げていきたいです。

来年3月末には、第2次訴訟が予定されています。現在、被害を受けた人は231人いますが、参加者は、50人に達していません。現状です。参加者を増やして、メディアに注目されるような運動をしていく必要があります。と話をしてくれました。

町駅 大衆増税は 金宣 許さない

11月24日(火)葛飾区の中で乗降者の多い駅「金町駅」で重税反対定例街頭宣伝を3団体31人(うち土建24人)の仲間とともにを行いました。

政権交代後も私たちを取り巻く生活は依然と厳しさが続いています。

これ以上「大衆増税は許さない」と、社保対部と税対部が合同で先頭に立ち、ティッシュ三千・チラシ四千二百枚を街ゆく老若男女に配り、盛大な取組みとなりました。

次回12月24日(木)は青戸駅にて税対部対応で、駅頭宣伝を実施します。

大手企業交渉 葛飾は高砂熱学工業 賃金は努力していると回答

11月17日(火)池袋の豊島公会堂で、東京土建をはじめ、804人の全建総連関東地方協議会に加盟している団体の代表が参加して、「全建総連建設住宅企業交渉決起集会」を行いました。(葛飾支部からは8人が参加)

集会の中では、大手企業に向けての交渉の手順説明や「賃金の引き下げをどうにかしないと生活がままならない」と、仲間の葛飾支部の代表は、サブコンの高砂熱学工業との交渉にあたりました。話の中では、「建設労働者の賃金の引き上げ努力をしているが、サブコンという立場から、どうしても賃金引き上げを単独で行っても限界がある。手戻りをなくし、いかに効率をあげて無駄をなくすかで、反映をさせていくことになる。協力業者とともに努力していきたい。」との回答。サブコンという立場から、ゼネコンとは



大手企業交渉集會に参加した葛飾の仲間

第2回 後継者対策部が参加協力 支部健診 463人が受診

第2回支部健康診査が11月15日テクノプラザ葛飾で行われ、463人の組合員・家族の方が受診。

今回の健診には、後継者対策部のみならず、「部員募集や12月20日のもちつき大会&ミニミニ子供まつり」のお誘いと、保育室を設け参加協力してくれました。



テクノプラザで行われた支部集団検診

東京土建の健康診査は組合員さんの場合、建設労働者を脅かすアスベストや粉じんの被害、胸部エックス線フィルムをじん肺専門医に再判定していただき、早期発見につなげています。

第3回支部健康診査は3月31日テクノプラザを予定。今年度無料で受診券を使って健康診査を受ける最後のチャンスです。募集は来年1月です。

第2回 亀有リリオパーク 無料相談 21人の相談者が来場

格差と貧困が広がる中で11月27日(金)葛飾社保協と葛飾春闘会議主催の第2回「いなか」を開催しました。

会場となった亀有リリオパークには3つのテントに弁護士・税理士・社労士・医療従事者や宣伝隊など要員38人が勢ぞろい。

競売にかけられて、静岡で派遣ぎりにあひ東京に来たが日雇い労働もない。年金や、病気の不安など21人の相談者が来場しました。

2010年新春旗びらき

09年は7年連続増勢を実現し、6000人支部を見事達成しました。ひとえに仲間の奮闘の成果に感謝いたします。

10年は、着実な実増をめざすと

日時:10年1月17日(日) 夜6時半
会場:テクノプラザかつしか

参加:分会5人以上・青年部・主婦の会・建長会



亀有リリオパークで行われた無料相談集會

12月1日に施行 「改正」特定商取引法

「改正」特定商取引法が12月1日に施行されました。消費者トラブルが生じやすい取引類型(訪問・通信・電話勧誘販売など)を対象に、事業者が守るべきルールとクーリングオフなどの消費者の権利を定めた法律です。

今まで、建設業では「訪問販売によるリフォーム工事契約」のみに適用されていた同法が「改正」され、家・棟丸ごとの請負契約にも適用されるようになりました。クーリングオフ(8日間)の対象になり得ますので、契約時に法定書面の交付が必要になります。

詳細は、経済産業省のホームページ↓「特商法、割取法」から確認できます。

葛飾区で 緊急融資

昨年より長引く不況対策として葛飾区で緊急融資を行っています。詳細は、「区内住所(法人は本店登記)」と主たる事業所があり区内の同一の場所での同一事業を引き続き1年以上営む中小企業者で、長引く不況の影響を受け、売上が減少している方々に融資あつせんを行います。」というものです。

不況対策緊急資金融資の利用にあたっては、中小企業相談室での面接を受け申込資格の認定を受けることが要件となります。面接は予約制です。必要書類がありますので、詳しくは産業経済課融資相談係までお問い合わせください。

○産業経済課融資相談係
葛飾区青戸7-2-1
電話:03-3838-5556

東立石センターまつり 増えた顔なじみ

【本田・教宣】高橋清 11月8日(日)第14回東立石センターまつりに本田分会から31人が参加しました。「毎年、東立石センターまつり来てますよ。」と、人気の包丁とき。顔なじみの人が増えました。「楽しみにして待っていました。」と笑顔で言われ、地域の皆さんに喜ばれ、役立つ東京土建本田分会をアピールしています。地域の信頼をこれからも深めていきたいと思います。

年々盛大になり、今年も大成功でした。受付の婦人たちは慣れたもので、手際良くスムーズにクレームもなく無事に終了しました。

竹トンボ工作・金魚すくいも子ども達の人気でした。参加されたみなさんお疲れ様でした。

11月15日(日)には、民商まつりにお花茶屋分会から8人が参加して、工作教室を開催しました。



本田分会が参加した東立石センターまつり

年末年始の組合業務

年内=12月26日まで
年始=1月5日から

年末年始の緊急連絡先

- どけん火災共済 =03-3366-7908
- 自動車共済 =0120-89-8819
- 自転車保険・賠償責任保険 =03-3480-6766
- 全労済・火災共済 =0120-58-0699
- 全労済・自動車共済 =0120-08-8924

伊那路の旅 40人が参加 出でいけ、出でいけ、エーイ

【主婦の会・教宣・大山艶】11月23・24日(月・火)、主婦の会の親睦旅行(伊那路下條温泉)に40人が参加しました。

あちこちの軒先に吊るされた干し柿が彩りを添えている晩秋の伊那路の旅でした。今回の話題はなんと行ってもマスコミ取材数回、ロイター通信まできたという飯田市の「貧乏神社」。神社と

はいえない粗末な小屋に祭られた貧乏神。ご木を三回殴り、三回蹴とばす儀式に皆大笑いです。

サービスエリアで早速、年末ジャンボを「えっっ!」心の貧乏を追い出すのではなかった(?)お土産のりんごは箱ごと、白菜だお饅頭とドッサリ。貧乏神とは無縁のようです。



粗末な小屋に祭られた貧乏神

第6回建長会健康教室 有意義な時間を過ごす

【柴又・建長会事務局長・田中滝夫】先日の冷たい雨もどこへやら。今朝は心地よき快晴の今日、11月21日土曜日に、第6回建長会健康教室を

支部会館3階で会員とその家族の47人の参加で開催しました。

講師に、みさと健和病院保健士の中平八重子さん。「腰痛・関節痛・骨粗しょう症の予防」と題して、勉強しました。参加者からも質問が出るなど大変活発で有意義な時間を過ごせたとても参考になった教室でした。



今年も残り少なくなりました。来年1月には、新年会を兼ねての西伊豆旅行を予定しております。会員の皆さん風邪などひかないようふるって参加ください。待ってますよ。

あの菅野文さんが!

葛飾支部キャラクターを作成

あの『オトメ』の原作者菅野文さんが、葛飾支部のために、キャラクター作成をしてくれました。

菅野文さんは、葛飾区労働組合総連合の事務局長の菅野勝佑さんの娘さん。菅野勝佑さんは、葛飾支部主催の



行事には来賓として、また、葛飾区での集会でも参加しています。

名前は、「建さん」。オトメンの少女漫画的イメージとは違い、男らしさを前面に。肩口の「K」は葛飾の「K」です。気づきましたか?

支部将棋交流会 参加者楽しむ

11月23日(月)葛飾支部にて、支部内将棋交流会が7人の参加者で行われました。10時開始予定も「練習」と9時半から交流会が開始され、開始後も「もう一丁!」「お願いします!」という元気な声が聞こえました。更に予定時間を30分オーバーしての交流会でした。

参加者は全員「楽しかった」と開催に満足してもらい、中にはそのまま場所を移して更なる交流を深めた方もいました。第一回支部内将棋交流会は成功に終わりました。



盛り上がった支部将棋大会



青年部がフットサル健闘

青年部 2回戦で惜しくも敗退

11月8日(日)本部青年部の秋のスポーツレク企画(フットサル大会)を、ミズノフットサルプラザ所沢で開催しました。

当日葛飾支部から9人が参加。初戦は突破したものの、残念ながら2回戦で惜しくも敗退してしまいました。

普段使っていない体をいっぱい使ったため、ヘロヘロになりながらも動き続けた充実した一日になりました。

仲間の作品・囲碁・将棋参加者募集中 青戸・芳井さんに続こう!

今年も仲間の作品コンクール作品の募集と、第1回東京土建囲碁大会・第31回東京

土建将棋大会の参加者の募集を行っています。興味のある方は、ぜひ参加ください。

○仲間の作品コンクール募集作品は左記のとおり。

・文芸(短歌・俳句・川柳)
・写真

○第1回東京土建囲碁大会
日程:2月7日(日)

○第31回東京土建将棋大会
日程:1月24日(日)

詳しくは支部までお問い合わせください。



今年特選受賞の『窓辺HOT一息』(芳井さん・青戸)